

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		まごっち		公表日 令和8年3月16日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	83%	17%		広さや部屋数はあるものの、見守る職員の確保が難しい面があり、改善が必要と考えます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	17%	83%	少ないと感じることもありますが、利用者様が安心して過ごすことができるよう、ひとりひとりに目や手が行き届くように心がけています。	配置基準は満たしているが、利用者様の状況に対して十分とは言えないため改善が必要と思われます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	50%	50%		エレベーターが狭く、ボタンの位置が低く利用者が届く位置にあるため注意が必要です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	50%	50%	ひとりひとりにとって安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。	食べこぼしや流涎、様々なところに触れることなどで掃除が行き届かないことがあるため、終業時だけでなくこまめな掃除を心掛けます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%		活動内容や心身状態に応じて部屋を分けて利用することが可能ですが、見守る職員の確保が難しい面があり、改善が必要と思われます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	定期的な内部研修の開催や外部研修の参加などを通して全職員が学ぶ機会を設けています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	当法人のホームページにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	作成に関しては担当者による部分が多いですが、作成にあたり職員間で日々の様子などからどのような支援が必要かを検討しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%		全員で取り組んではいるものの、計画段階では担当職員が主となって行っている面があるので、全過程で職員が広く関わるようにしていきたいと思えます。

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	83%	17%		同じ活動を繰り返すことで得られるものもあるため、あえてそうしている場合もありますが、マンネリ化しないように目的を持って工夫して計画を立てていきたいと思っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%		放課後の時間帯は特に高学年になると時間が限られてしまい、なかなか集団活動を行うことができない状況ですが、限られた時間の中でできることを考え、工夫していきたいと思っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	67%	33%	終業時間の関係で全員が集まるのが難しい場合もありますが、連絡ノートやホワイトボードを活用して情報共有を図っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	33%	67%	終業時間の関係で全員が集まるのが難しい場合もありますが、連絡ノートやホワイトボードを活用して情報共有を図っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	67%	33%		日々の記録は日誌や必要に応じて別紙記載していますが、長期休み等で支援時間が長い際などに記録が遅れてしまうことがあるため速やかな記録と共有、改善を図りたいと思っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	83%	17%		利用者様自身が気付き、考え、決める機会を持つことを大切に関わっておりますが十分とは言えず、もっとできることがあると感じています。持っている力を見付け、伸ばしていくことができるような関わりを心掛けたいと思います。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	利用者様の通学している学校においては、利用者様に関して気になることがあった際に共有し対応を相談・検討したり、日々の様子を伝えあうなどしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	83%	17%	学校より定期的にお便りや予定表をお預かりし、情報を共有しています。下校時間の変更や熊の出没により下校方法が変わった時等に連絡がうまく伝わらなかったことがありました。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	83%	17%		児童発達支援事業所を利用していたり相談員さんがいる場合は情報提供・共有を図っていますが、そうでない場合は保護者様から様子を伺うことが中心となっていたため、園とも共有を図っていききたいと思っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	83%	17%		これまで対象生徒がいなかったため取り組んでいませんでしたが、今年度は対象生徒がいたため、見学対応や情報提供を行いました。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	67%	33%	研修に参加したり、児童発達支援センターの相談員さんと電話でやり取りしたり定期的にモニタリングに来られるため、情報共有や相談をさせて頂いています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	67%	33%	法人内に認可外保育所やキッズスペースがあるため、日頃より交流を図っています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	100%		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	連絡帳や送迎時、電話等を通して家庭や学校、デイサービスでの様子を共有しながら理解を深めるようにしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	相談を受けた際の情報提供や、件数案内の共有などを行っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ニーズが無いことから積極的には行っていない状況です。状況を見ながら検討していきたいと思います。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	日頃からやり取りを重ねることで、些細なことでも遠慮なく話していただけるよう、不満や苦情に至る前に解決していけるよう心がけています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	紙面としては年4回の法人の会報、毎月の行事予定表を作成し、ホームページやSNSも活用しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	毎年開催している法人の秋祭りや、カフェ、野菜やパンの販売等、地域に開かれた事業運営を行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	各マニュアルを策定し、状況に応じて内容を検討しながら研修や訓練を行っています。	説明はさせて頂いていますが、周知という点では不足を感じられるため、ホームページやSNSを活用したり、面談時に閲覧いただくなどして周知を図ってきたいと思っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83%	17%		策定、実施してはおりますが、利用曜日等の関係で全利用者様が参加することの難しさがあります。回数を重ね多くの利用者様に訓練の機会を設け、有事に備えていきたいと思っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	事前に確認し、発作が起きた時の対応も伺い定期的に対応を職員間で確認しながら有事に備えています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	33%	67%		説明は行っておりますが、周知という面では不足を感じているため、計画・活動に対してご理解いただけるよう周知を図ってきたいと考えています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	定期的に会議を開催し、共有・検討・改善を図っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	外部研修に参加したり、法人内で定期的に研修を行っています。また、定期的に委員会を開催するとともに、職員会議や必要とされるときにその都度話し合っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	利用開始時やモニタリング時に保護者様から様子を伺いながら、どのような場面でそのような方法で行う可能性があるのかを検討し、説明・共有をしています。		